

25番	長江 秀幸 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
<p>1. マイナンバーカードの普及推進と各種証明書の交付について</p> <p>【質問趣旨】 マイナンバーカードの交付率については、令和4年10月31日現在で、瀬戸市48.7%、国51.1%、愛知県50.6%となっている。国もテレビコマーシャル等でマイナポイントの取り組みをアピールし、カード取得の加速を目指している。本市は、カードを取得すれば、コンビニで各種証明書を取得できる仕組みとなっている。更なるマイナンバーカードの交付の推進が必要と考え、各種証明書の交付状況等も踏まえ伺う。</p>	<p>(1) マイナンバーカードの交付状況と必要性について</p> <p>(2) マイナンバーカード取得促進の取り組みについて</p>	<p>①冒頭にも述べたように、マイナンバーカードの交付率については、令和4年10月31日現在で、瀬戸市48.7%、国51.1%、愛知県50.6%となっており、国、県より本市は下回っている状況にあるが、現状をどのように分析しているのか伺う。</p> <p>②マイナンバーカードのメリットとしては、一般的に行政手続きを簡略化できることがあげられている。一方、個人情報漏洩のリスク、セキュリティ体制への不信感、銀行口座との紐づけへの不安など、デメリットも存在するとの考えもある。マイナンバーカードを作るメリット・デメリットについてはどのように考えてよいのか伺う。</p> <p>③「カード裏面のICチップには、プライバシー性の高い情報は記録されていない」などと言われている。マイナンバーカードの安全性についての本市の認識を伺う。</p> <p>④マイナンバーカードを持たない理由として、「通知カードで間に合っている」「必要性を感じていない」「管理されているようでなんとなく抵抗がある」などが考えられるが、本市の認識を伺う。</p> <p>⑤マイナンバーカードは、保険証との一体化、おくすり手帳の代わり、運転免許証との一体化、就職・転職・退職における年金など社会保障の手続きの円滑化など、今後の取り組みが様々考えられるが、カードの有用性についての認識を伺う。</p> <p>①本市は、広報せとやホームページでの啓発、商業施設や自治会・公共施設での出張申請などに取り組んでいる。また、交付について予約システムの導入、予約制で平日夜間や土日での交付も実施しているが、現状と今後の取り組みについて伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

25 番	長江 秀幸 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
		<p>②職員配置など本市の体制はどのようなか伺う。</p> <p>③マイナポイント付与促進の取り組みとして、北庁舎1階にブースを設置し、制度の説明とポイント付与のサポートを行っている。4月には275名であったブース来庁者が7月には2,335名と跳ね上がり、10月も2,372名と引き続き多くの方に利用されている。本市はこの現状をどのように分析しているのか伺う。</p> <p>④出張申請受付、申請サポート等の他市町の取り組みは総務省のホームページでも紹介されている。企業等の一括申請受付、各種キャンペーンの充実などまだ打つ手はあると考えるがいかがか。</p> <p>⑤中項目(1)小項目③でカードの安全性について質問をしたが、安全性についてホームページに具体的に掲載しカード取得の推進をしている自治体もある。カード取得に関して不安感を抱いている市民にとっては有効と考えるが見解を伺う。</p> <p>⑥宮崎県都城市は、令和4年10月末現在で交付率が全国の市区で初めて85%を超え、86%に達した。取り組み内容を調べてみると、スマホショップの申請サポート、マイナンバーカード申請補助用自動車「マイナちゃんカー」でカード申請補助に市職員が伺う(おひとり様大歓迎)、カード取得が初めての市民にQUOカード5000円配布、申請時来庁方式によりカードを自宅に配達、マイナンバーカードの提示で温泉ポイントが毎日2倍になる、など独自の取り組みを行っている。参考にすべきと考えるがいかがか。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。

25 番	長江 秀幸 議員	
質問タイトル (大項目)	質問項目 (中項目)	具体的質問内容 (小項目)
	(3) 各種証明書の交付状況とDXの推進について	<p>①各種証明書のコンビニ交付については令和2年度合計で3,650枚と順調に伸びている。また、特に令和3年度からは、住民票の写し、印鑑登録証明書に加え、戸籍証明書、戸籍附票の写し、所得課税証明書の交付も開始し、令和3年度合計で6,930枚と更に加速をしている。本市はこの状況をどのように分析しているのか伺う。</p> <p>②交付証明書の種類の拡大についてはどのように考えているのか伺う。</p> <p>③9月30日に市役所1階に多機能端末機が設置された。交付状況については、9月1件、10月は70件となっているが、分析と今後の見込みについて伺う。</p> <p>④証明書の発行だけでなく、マイナンバーカードを使ってのメリット、利便性の向上は今後増してくると考える。また、自治体DXも進化していかなくてはならない。マイナンバーカードの必要性、デジタル化の必要性について考えを伺う。</p>

- 備考 1. 必ず、大項目を【1、2、3・・・】、中項目を【(1)、(2)、(3)・・・】、小項目を【①、②、③・・・】として明記し、質問内容、要旨等の具体的かつ明瞭化に努める。
2. 数値の答弁を求める場合は、必ずその旨を記載する。また、過去の経緯、他市の状況等の答弁を求める場合も、同様の扱いとする。
3. MS明朝体、12ポイントで記載する。